平成21年度現代保育研究所第3回研修会のご案内

保育士養成課程のあり方を考える

子どもや家庭を取り巻く様々な環境の変化等に伴い、子どもの育ちの課題や保護者支援の必要性など、保育所、乳児院、児童養護施設、子育て支援センター等の多様な場で、多様な業務を担う保育士に求められる役割や機能が深化・拡大しています。こうした状況の中で、保育士の専門性や保育等の質の向上を目指して、保育所保育指針の改定も行われ、平成21年4月より施行されています。このような中で、保育所保育指針の改定内容を踏まえた保育士養成課程等の見直しを行うとともに、今後の保育士養成制度の課題について、雇用均等・児童家庭局長が参集を求め、「保育士養成課程等検討会」も平成21年11月にスタートいたしました。

本研修会は、「保育士養成課程のあり方を考える」をテーマにいたしました。保育士養成にかかわる方、児童福祉施設(保育所・保育所以外の児童福祉施設)にかかわる方、保育・福祉行政にかかわる方、利用者の立場の方等が一同に会し、多面的に今後の保育士養成課程のあり方について、考え合う場にしたいと存じます。

年度末を控え、ご多忙な折ではございますが、多数の方々にご参加いただきますようご案内申し あげます。

■日 時 平成22年2月13日(十) 9:30~16:30

■講	師	全国保育士養成協議会 会長	石井	哲夫
		白梅学園大学 学長	汐見	稔幸
		鎌倉女子大学短期大学部 教授	岸井	慶子
		山梨立正光生園 理事長	加賀美	尤祥
		保育園を考える親の会 代表	普光院	亜紀
		共立女子大学 教授	大嶋	恭二
		目白大学 教授	増田	まゆみ

■会 場 日本教育会館 8F(第一会議室) *案内図をご参照ください。 東京都千代田区一ツ橋2-6-2

都営新宿線・半蔵門線「神保町駅」(A1出口)から徒歩3分都営三田線「神保町駅」(A8出口)から徒歩5分東西線「竹橋駅」(北の丸公園側出口)から徒歩5分東西線「九段下駅」(6番出口)から徒歩7分JR総武線「水道橋駅」(西口出口)から徒歩15分

■定 員 280名(必ず事前にお申込ください。)

■対象者 保育士養成校教職員、保育所所長、保育士等

■参加費 1名につき8,000円

■申込方法

- ・所定の申込書(1 枚につき 1 名でお願いします。)に必要事項をご記入いただき、FAX または郵送でお申込ください。
- ・申込書受け取り後、<u>「申込受付書」</u>を事務局より FAX にて送付いたします。<u>申込受付書がお手元に届いてから、参加費をご入金ください。</u>(振込先は申込受付書に記載しています。また、振込手数料は振込者がご負担ください。)
- ・お申込後、7日以上経過しても申込受付書が届かない場合には、受付が完了しておりませんの で、下記までお問合せください。
- ・E-mail での受付は行っておりません。
- ・申込締切日は、平成 22 年2月5日です。

■申込先・ご照会先

〒171-8536 東京都豊島区高田 3-19-10

TEL: 03-3590-5571 FAX: 03-3590-5591

全国保育士養成協議会 現代保育研究所、事業調査部(担当:佐藤)

■留意事項

- ・準備の都合上、必ず事前にお申込ください。
- ・2月5日以降のキャンセルにつきましては、返金できませんのでご了承ください。
- ・昼食は各自でお取りください。**施設利用規程により会場内への食べ物の持ち込みは出来ません**のでご了承ください。

*プログラムは3頁に記載しています。

■プログラム

9:10~9:25	受 付			
9:25~ 9:30	オリエンテーション			
9:30~ 9:35	あいさつ			
9:35~10:45	講 演 I 「保育士養成課程のあり方を考える」 汐見 稔幸(白梅学園大学学長)			
10:45~10:55	休憩			
10:55~11:55	講 演 II 「保育士養成課程のあり方を考える」 石井 哲夫(全国保育士養成協議会会長)			
11:55~12:55	休憩			
12:55~16:20 (適宜休憩あり)	ミニレクチャー&シンポジウム 「保育士養成課程のあり方を考える」 〜保育サービスの質に関する調査研究をふまえて〜 シンポジスト 大嶋 恭二(共立女子大学教授) 岸井 慶子(鎌倉女子大学短期大学部教授) 加賀美 尤祥(山梨立正光生園理事長) 普光院 亜紀(保育園を考える親の会代表) コーディネーター 増田 まゆみ(目白大学教授)			
16:20~16:30	まとめとあいさつ			